

1年「みんな みんな いきて いる」

「手のひらを太陽に」の歌詞から、命があるからこそ感じる気持ちや、輝いている自分について考えました。

歌詞をよく見てみると、生きているから「笑うんだ」「悲しいんだ」と書かれていることに気付きました。どんな気持ちを感じるのか考えてみると、たくさんの気持ちを思い出すことができました。そんな気持ちを感じる中で、自分が輝いているのはいつ？と問うと、「兄弟と遊んでいるときに、楽しいから輝いているよ。」「習い事を頑張っているときの自分は輝いている！」など、様々な意見が出ました。また、そんな自分たちを、家族をはじめとする周りの人々が応援してくれていることに気付きました。命は目に見えないものなので、考えることは難しかったようですが、自分の生活と結び付け、一生懸命自分なりの答えを見付けて、発表していました。



2年 「ゆきひょうのライナ」

「ゆきひょうのライナ」を題材に、「生きるために食べる」ということを考える授業を行いました。食べなければ生きていけない状況で、食べるか食べないかを選び、理由を考え交流しました。子供たちは、「自分の命を守るためにも食べないといけない。」「食べるものにも命があるから感謝して食べたい。」「命はつながっているから大切にしたい。」など、食べることは命をいただくことであることに気付きました。また、食べ物へ感謝する気持ちをもつことができました。



3年 「いのちのまつり」

「いのちのまつり」を題材に、受け継がれている命のつながりについて考える授業を行いました。命はご先祖様から受け継がれ、そして、今度は自分が受け継いでいくものだと気付く主人公の姿から、自分たちの命はたくさんの人から受け継がれてきた大切なものであり、受け継がれていく大切なものでもあるということを学習しました。子供たちは、「ご先祖様に感謝しながら、自分の命を大切にしていきたい。」「受け継がれてきた自分の命を大切にするだけでなく、周りのみんなの命も大切にしていきたい。」と、命の大切さを感じていました。



4年 「バルバオの木」

「バルバオの木」を題材に、受け継がれる生命について考える授業を行いました。樹齢何十万年のバルバオという大木が、飢えに苦しむ鳥やシカ、ゾウたちに、実や葉、最後に自分自身の幹を投げ出し、動物たちの危機を救う姿から、自分たちの命もたくさんの動植物の命をいただいているということを学習しました。子供たちは、「ご飯を食べる時はいただいた命に感謝したい。」「ご飯は残さず食べて、いただいた命を無駄にしないために、ご飯は残さず食べていきたい」と、命の繋がりを感じていました。



5年 「こころの授業」

五年生はスクールカウンセラーの土居先生をお迎えし、「こころの授業」を行いました。学校でも家でも、今より少しだけ楽しく過ごせるようになるために、「自分も相手も大切にできる仲良くなれるためのコツが分かる」「自分の気持ちと上手に付き合えるようになる」を目標に、大きく三つのことを教えてくださいました。

- ① あいさつと「ありがとう」を伝えること
- ② イライラやむかつきがあるときは、深呼吸をして気持ちを考えること
- ③ 相手の良いところをみつけて伝えること

授業後の振り返りでは、「今日教わったことを生かして、これからも友達と仲良くしていきたい。」「自分もイライラしてしまうことがあるから、深呼吸をして気持ちを落ち着けていきたい。」などの感想がありました。



6年 「命を見つめて」

13歳にして骨肉腫で亡くなった猿渡瞳さんの病気との闘いの記録、そして亡くなる2カ月前に参加した弁論大会の動画を通して、生命の尊さについて考える授業を行いました。重い病気と闘いながらも前向きに生きようとする瞳さんが、弁論大会を通して「伝えたいこと」について考えることで、生きていることの尊さや限られた命を精一杯生きることの素晴らしさを学びました。この学習を通して、「最後まで自分らしさを貫いた瞳さんのように、命を輝かせたい。」「瞳さんのように、今を自分なりに一生懸命に生きていきたい。」と、子供たちが今後の自分の生き方について考えを深める様子が見られました。



たんぽぽ 「たのしいおと」

「NHK for school 新ざわざわ森のがんこちゃん」の番組動画を見て、「生命の大切さ」について考えました。

聴診器を使い、自分や他の人の心臓の音などを聴き、速さが違うことや、人それぞれ違いがあることに気付きました。

自分の身の回りにたくさんの様々な音が存在していることを知り、「生きているからこそ、毎日いろいろな音を聞くことができる。」「いろいろな音が聞こえてくるということは、自分が今生きているということ。」などと生きることのすばらしさを実感することができました。

身近なところで「生きている」ことについて深く考えることができました。

